

発行/平成29年3月27日
長野県木曾広域連合

第51号



きそネット

新可燃ごみ焼却施設建設工事の進捗状況をお知らせします

木曾広域連合で進めている「ごみ焼却（熱回収）施設整備工事」は、平成28年12月15日に最初のコンクリートを打設してから、3月中旬までに約40%まで進んでいます。これまでにごみを溜めるピット、炉室エリアの基礎梁が概ね完成しています。

2月末からは鉄骨の建て方も始まっており、これから10月頃の完成に向けて、新しいごみ焼却施設の建築工事が行われます。

それと並行して関西・四国・九州地方を中心とした工場で、機械設備の製作が行われ、完成した機器は現場に搬入されて順次据え付け工事が行われています。

新しい施設の完成予定は平成30年3月末、稼働開始は4月からの予定です。大型の工事車両が通行するようになり、地元の皆さま、近隣の皆さま、現在のごみ処理施設へごみを搬入する皆さまには大変ご迷惑をお掛けしますが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



工事中の新しい施設を望む

目次

木曾広域連合議会だより……………	2	緑聖苑の火葬業務を民間に委託します……………	5
土日・祝日の一次救急医療……………	5	ごみの減量とリサイクルの推進にご協力をお願いします……	6

木曾広域連合の最新情報は、ホームページでご確認できます。

<http://www.kisoji.com/kisokoiki/>